

施策マネジメントシート(平成28年度の振り返り、総括)

作成日 平成 29 年 6 月 22 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称 町民福祉課 課長 内田 保
施策	8	医療の充実	関係課	子育て健康課(健康推進)

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図	
	①町民	①適切な医療を受けられる。		1	地域医療の充実	必要な時に適切な医療を受けられない人	地域で適切な医療を受けられる。
				2	かかりつけ医制度の普及	町民	かかりつけ医をもつ。
				3	医療保険制度の健全な運営	町民	医療保険制度を利用できる。
				4			
				5			

成果指標	成果指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	医師数 (2次保健医療圏内/町内)	人	実績値	134/14(H22)	142/13(H24)	→	138/13(H26)	→	→	
				目標値		134 / 14	→	134 / 14	→	134 / 14	→
	B	医療施設数 (病院/一般診療所)	件	実績値	2 / 8	2 / 8	2 / 7	2 / 7	2 / 7		
				目標値		2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8
	C	かかりつけ医をもっている町民の割合	%	実績値	72.7	70.8	72.0	73.8	71.1	72.8	
				目標値		73.9	75.1	76.3	77.5	78.7	80.0
	D			実績値							
				目標値							
E			実績値								
			目標値								
F			実績値								
			目標値								
指標設定の考え方と実績値の把握方法		A) 医師数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。 健康福祉統計年報による ※前年度10月1日現在 B) 施設数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。 C) 数値が高まれば、安心して医療を受けられていると考え成果指標とした。 町民アンケートにより把握(速報版) ※日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。→「はい」と回答した人の割合									
目標値設定の考え方		A) 成り行きでは、今後数年間のうちに平成22年度のような大幅な減少は想定されないが、緩やかに減少するのではないかと考える。医師数は、現在の数は最低限必要であり、県などと連携し医師の増員を関係機関に働きかけなどを行うことで、現状維持を図る。【(人口10万人あたり)県平均:223.8人(H25)、利根沼田平均:163.9人(H25)】 B) 病院数と一般診療所数は、現在の数は最低限必要であり、現状維持を図る。 C) かかりつけ医を持つ割合は高齢者ほど高いため、高齢化が進むことを考えると、割合は増加する見込み。かかりつけ医を決めることで総合的・継続的な診療が可能になり、病気の早期発見が見込まれ、いわゆる「コンビニ受診」が解消され適正受診につながると考えられ、かかりつけ医を持つとうという国の指導もあり、増加させる必要がある。									

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①かかりつけ医をもつ。 ②保険制度の運営に必要な保険料(税)を納付する。 ③医療を適正に利用する。	①医師等の確保、救急医療体制、施設整備、医療技術の推進など地域医療体制を充実させる。 ②町民へ救急技術や上手な医療機関のかかり方などを普及する。 ③国民健康保険制度や後期高齢者医療制度を健全に運営する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？
	①人口は減少する見込み。 ②利根中央病院が平成27年9月1日に移転新築して開業した。 ③群馬県地域医療再生計画では救急医療体制について、北毛の高度入院医療を担う2.5次医療機関として、西群馬病院と渋川総合病院を統合し平成28年4月1日から独立行政法人国立病院機構渋川医療センターが開業した。 ④高齢者の医療の確保に関する法律の制定により、医療と介護の連携が必要となる。 ⑤国保データベースシステムが平成26年10月より稼働している。 ⑥沼田病院の新病棟が平成28年4月に完成した。 ⑦平成30年度から、国保広域化により、財政主体(＝保険者)が市町村から群馬県に変更になる。(平成30年度国保制度改革)、保健事業については市町村が実施主体となる。	①利根沼田圏域に専門医が少ないため増やして欲しいとの要望がある。 ②利根沼田医療圏に小児科医を増やして欲しいという要望がある。 ③第2次保健医療圏内での救急医療体制に不安を感じている。圏内の緊急医療対応医師の不足により、圏域外で救急医療を受ける可能性がある。 ※町民アンケートによると、医療についての不安を感じる方は全体の53.6%、具体的内容は、Ⅰ専門的な医師が少ない60.7%、Ⅱ医療機関が遠い55.4%、Ⅲ医療費事故・医療ミスにあう13.8%(H29アンケート速報より)

施策	8	医療の充実	主管課	名称	町民福祉課
				課長	内田 保

		背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	①時系列比較	☐ かなり向上した。 ☐ どちらかといえば向上した。 ☒ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	①かかりつけ医をもっている町民の割合は平成27年度71.1%から平成28年度72.8%と1.7ポイント上昇している。年齢別にみると、20歳代でH27が47.7%、H28が53.2%で5.5ポイント上昇、30歳代でH27が40.2%、H28が50.0%で9.8ポイント上昇、40歳代でH27が54.3%、H28が58.9%で4.6ポイント上昇、50歳代でH27が66.8%、H28が63.7%3.1ポイント下降し、60歳代は、H27が74.4%、H28が74.4%で横ばい、全体的には上昇した。若年層の数値は年度によって増減幅が大きく、年齢層が高くなるごとに年度別の数値に大きな乖離はみられないことから、若年層には依然として「コンビニ受診」の傾向があるものの、アンケート結果では上昇という結果になっている。 ②医療施設数は、みなかみ町は一般診療所が7施設、病院が2施設であり、平成24年度から一般診療所が1施設減少した。減少は、一般診療所となっていた猿ヶ京老人ホームが、平成25年3月31日に廃止されたためである。
	②他団体との比較	☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☒ ほぼ同水準である。 ☐ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①人口10万人あたり医師数は、平成26年12月31日現在、県内市町村平均228.2人、利根沼田広域圏167.1人、みなかみ町65.9人となっており、利根沼田広域圏とみなかみ町の数値はいずれも県平均を下回っている。県内町村平均83.7人、市平均253.4人となっており、市部への偏りがある。利根沼田圏では沼田市238.2人、川場村189.2人、片品村44.8人、昭和村27.1人となっている。 ②医療施設数は、みなかみ町は一般診療所が7施設、病院が2施設である。利根沼田広域圏では、一般診療所が57施設で、病院は7施設である。(平成27年10月1日現在)沼田保健医療圏の基準病床数は960床であるが、既存病床数は990病床で充足率103.1%である。
	③目標の達成状況	☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☒ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①医療施設数は、猿ヶ京老人ホームの廃止により、1施設減となり目標を多少下回った。 ②かかりつけ医をもっている町民の割合は、目標値に対して5.9ポイント下回った。
成果実績に対する取り組みの総括		①平成27年度からの国民健康保険税の税率変更を行った。(応益割:被保険者割32,000円→27,000円／一世帯一人、平等割27,000円→22,000円／一世帯) ②平成29年度に国保税率の引き下げを行う予定(所得割8.5%⇒8.0%、資産割30%⇒20%、均等割27,000円⇒24,000円/人、平等割22,000円⇒19,000円/世帯) ③国民健康保険は、療養諸費1,482,158,333円、高額療養費221,838,534円、出産育児諸費10,112,230円、葬祭諸費2,050,000円の支給があった。平成27年度から療養諸費は66,069,079円減額、高額療養費は563,257円減額となった。診療報酬改定やジェネリック医薬品啓発が医療費の抑制につながったと考えられる。 ④後期高齢者医療保険は、後期高齢者医療広域連合納付金236,536,601円であった。平成27年度から52,673円減額となった。 ⑤救急病院は、圏域内に7箇所あり輪番制で対応している。圏域内の救急出動件数は、平成25年度4,357件、平成26年度4,548件、平成27年度4,598件、平成28年度4,460件、前年度から138件減少した。搬送人員の約6割が65歳以上の方で、地域社会の高齢化が背景にあり、傾向としては変わらない。みなかみ町の救急出動件数は、平成25年度1,152件、平成26年度は1,292件、平成27年度は1,279件、平成28年度は1,220件、前年度から59件減少した。みなかみ町は、スキー・山登り・ラフティング等アウトドアの来客者によるケガ等が多く、救急出動件数を引き上げている。 ⑥休日夜間急患診療所の圏域の件数は、H23:1,389人・H24:1,553人・H25:1,304人・H26:1,943人・H27:1,627人で、みなかみ町の休日夜間急患診療所の患者延べ数はH23:212人・H24:230人・H25:168人・H26:340人・H27:265人と年度によって増減が見られる。圏域の小児救急患者数は、平成26年度1,462人から平成27年度1,284人と△178人、流行性疾患患者数は、平成26年度481人から平成27年度343人と△233人と、それぞれ減少した。 ⑦巡回診療は町内9箇所で実施され、平成25年度は月夜野地区69人・水上地区154人・新治地区181人・延べ404人、平成26年度は月夜野地区58人、水上地区158人、新治地区134人・延べ340人、平成27年度では月夜野地区49人、水上地区125人、新治地区127人・延べ301人が受診した。 ⑧ジェネリック医薬品の使用推進対策として、服用している薬をジェネリック医薬品に変更した場合の差額をお知らせする差額通知を年2回実施した。町内の全医療機関で、ジェネリック医薬品を取り扱っている。	

今後の課題と取り組み方針(案)	基本事業名		今後の課題	平成30年度の取り組み方針(案)
	1	地域医療の充実	①医療施設数は充足しているが、医療へき地に該当する地区も存在するため、引き続き巡回診療に取り組み、医療体制を確保する必要がある。 ②町内も含めて産科や小児科医が不足している。2次保健医療圏、町内も含めて専門医を確保していくことが課題である。	①国立沼田病院及び沼田脳神経外科循環器科病院が実施する巡回・へき地診療への協力に引き続き取り組み、医療へき地の医療体制を確保する。 ②医師不足については、引き続き利根沼田の市町村及び群馬県と連携を図り、群馬大学医学部医局へ増員を求める。
	2	かかりつけ医制度の普及	①かかりつけ医を持っている割合の低い20代～30代に、日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近な「かかりつけ医」を持ってもらう必要がある。 ②国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者に、かかりつけ医について、認識を深めてもらう必要がある。	①日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近なかかりつけ医を持ってもらうように啓発を行う。 ②国保加入手続き時、国保及び後期高齢者医療保険証発送時等に、かかりつけ医について周知を図る。
	3	医療保険制度の健全な運営	①加入者の高齢化による受診頻度の増加や医療技術の進歩による医療費の増加が制度の健全運営を困難にする可能性がある。	①国保データベースシステムを活用して、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の状況や健康管理を明らかにし、保健指導などに取り組み医療費を抑制する。 ②人間ドック・特定健診の受診勧奨及び、ジェネリック医薬品の使用勧奨等を行う。

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	沼田利根医師会参画事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	194,500 円
施策	08	医療の充実	沼田利根医師会への法令外負担金。(使途目的は、沼田看護学校運営費とされている)		事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実			支払い件数	
根拠	無	子育て健康 課 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	1 課 4 項 1 目 1	なし		1	1
	H ~ 年間	会計			単位	件

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	沼田利根歯科医師会参画事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	136,260 円
施策	08	医療の充実	沼田利根歯科医師会への法令外負担金		事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実			支払い件数	
根拠	無	子育て健康 課 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	1 課 4 項 1 目 1	なし		1	1
	H ~ 年間	会計			単位	件

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	利根沼田広域医療運営費負担事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	18,065,000 円
施策	08	医療の充実	利根沼田広域市町村圏整備組合が実施する各種医療事業への負担金。		事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実			巡回診療受診者・休日急患診療所患者数・在宅当番医患者数(広域)	
根拠	無	子育て健康 課 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	1 課 4 項 1 目 1			350・128・862	301・265・704
	H ~ 年間	会計			単位	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	群馬県統合型医療情報システム管理運営費負担事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	16,000 円
施策	08	医療の充実	利根沼田広域市町村圏整備組合が実施する各種医療事業への負担金。		事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実			町内の救急搬送回数	
根拠	無	子育て健康 課 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度
事業期間	#N/A	1 課 4 項 1 目 1	#N/A		1,279	1,220
	H ~ 年間	会計			単位	回

08 医療の充実

平成 29 年 3 月 31 日作成 (平成 29 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000005	高速救急支弁金負担事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,958,750 円
施策	08	医療の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実	課無し	なし	高速道路救急出動件数	
根拠	無	組織	総務 課 課長 原澤 志利	なし	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 9 項 1 目 1		17	34
	H ~ 年間					単位 件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	外国人未払医療費対策事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,091 円
施策	08	医療の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績	
基本事業	01	地域医療の充実	外国人による未払医療費を抱える医療機関の負担を軽減し、人道的立場から外国人の緊急的な医療が適切に行われることを目的として、(財)群馬県観光国際協会が主体となり事業を実施している。これに対して各市町村が外国人の登録者数に応じた負担金を支払い支援している事業。	特になし	町内医療機関からの未収金相談件数	
根拠	無	組織	町民福祉 課 課長 内田 保	外国人の入国者数の増加とともに、医療費の未払い問題も増えてくる可能性がある。負担金の増加も視野に入れて対応する。	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 3 項 1 目 1		0	0
	H ~ 年間					単位 件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	一般管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	9,323,018 円
施策	08	医療の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	国保事業を円滑に運営するための一般管理費用		年間平均被保険者数	
根拠	有	組織	町民福祉 課 課長 内田 保	特になし	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	会計	2 款 1 項 1 目 1		6,333	6,019
	H ~ 年間					単位 人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	診療報酬明細書(レセプト)点検事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,383,821 円
施策	08	医療の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	医療費の適正化を図る手段として、保険医療機関への診療報酬の請求内容を審査し、不必要または不適正なものがあれば減額または返戻する。重複・頻回受診者の把握。第三者行為(交通事故等)による請求等、給付発生原因を把握し求償事務を適正なものにする。		請求レセプト枚数	
根拠	無	組織	町民福祉 課 課長 内田 保	毎年、レセプト点検による財政効率率について県内で順位が発表され県平均を下回ると県の指導が入る。ここ数年県平均を下回っているため指導を受けている状況が続いているが、24年度は国保連合会に点検内容の見直し、点検時間の報告、再審査件数について等申し入れを行った。それによって、一ヶ月当たりの再審査請求件数が伸びてきたので、今後も結果を集計しながら改善を図っていく必要がある。	平成27年度	平成28年度
事業期間	継続事業	会計	2 款 1 項 1 目 1		83,809	80,553
	H ~ 年間					単位 枚

08 医療の充実

平成 28 年 6 月 21 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	国民健康保険税賦課徴収事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,974,339 円
施策	08	医療の充実	国民皆保険の下、ケガや病気をしたときなどに医療を受けられる制度に係る保険税の賦課徴収。仮算定、本算定による賦課業務。加入、脱退の異動処理。税還付処理。	27年度において税率の改正をし引き下げを行ったが、引き続き検討が必要となる。	事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	督促件数	
根拠	有	組織	住民税課課長 岡田 宏一	保険税の算出は複雑なため理解を得にくい。また税負担が重く滞納も多額となり、税徴収も一苦労である。今後税率改正などを検討し適正化を図る必要がある。	給付と負担のバランスをよく見極め、運協や町の考えを決めて対処する。今後平成30年度の広域化もあるので見直しを慎重に行う。	平成27年度 平成28年度 単位
事業期間	継続事業	H 28 ~ 年間	会計 2 款 2 項 1 目 1		5,319	5,243 件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	国民健康保険団体連合会参画事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	796,656 円
施策	08	医療の充実	群馬県国保連合会に委託するための負担金		事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	年間平均被保険者数	
根拠	有	組織	町民福祉課課長 窓口・医療 G 内田 保	特になし	平成27年度 平成28年度 単位	
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計 2 款 1 項 1 目 2		6,333	6,019 人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000005	運営協議会事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	159,573 円
施策	08	医療の充実	国保事業の運営に関する重要事項を審議し、被保険者、療養担当者、一般住民それぞれの立場の利害関係を調整し、事業が円滑に実施されるよう国民健康保険法第11条により規定。被保険者代表、保険医または薬剤師代表及び公益を代表する委員で構成。定数は町条例で定める14名。任期は2年(平成29年3月末任期満了)。	特になし	事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	協議会開催回数	
根拠	有	組織	町民福祉課課長 窓口・医療 G 内田 保	事業の運営に関し、必要な意見や調査・審議を行い町長に答申し判断材料の提供をする。活発な意見をいただくために資料、決算書等、事前に郵送できるように準備を進めている。今後も、参考となる資料等提供できるよう取り組んでいきたい。	平成30年度の制度改革による県による財政運営に変更となる。これに伴う町運協構成員の見直しを行い、引き続き国保の財政運営の適正化に努める。	平成27年度 平成28年度 単位
事業期間	継続事業	H 28 ~ 年間	会計 2 款 1 項 3 目 1		2	3 回

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	国民健康保険療養給付費事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,430,552,511 円
施策	08	医療の充実	被保険者が医療機関で診療を受けた際の費用について、法に定める給付割合の範囲で給付する。		事業実績	
基本事業	03	医療保険制度の健全な運営	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	年間平均被保険者数	
根拠	有	組織	町民福祉課課長 窓口・医療 G 内田 保	特になし	平成27年度 平成28年度 単位	
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計 2 款 2 項 1 目 1	H29一般被保険者療養給付費事業に名称変更	6,333	6,019 人

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000007		国民健康保険療養費事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		9,518,389 円			
施策体系	施策		08		医療の充実				保険証を持たずに診療を受けた場合、補装具の作成、柔道整復師を受診した場合、法に定める給付割合の範囲で給付する。								事業実績				
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数				
根拠		有	組織	町民福祉課 窓口・医療		課長	内田 保		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
										#N/A				H29一般被保険者療養費事業に名称変更							
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	1	目	3					平成27年度	平成28年度	単位			
																6,333	6,019	人			

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000008		国民健康保険高額療養費事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		216,958,920 円	
施策体系	施策		08		医療の充実				被保険者の1ヶ月の医療費が自己負担額を超えた場合、超えた金額を支給する。								事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数		
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠	有	組織	町民福祉課 窓口・医療		課長	内田 保			特になし				H29一般被保険者高額療養費事業に名称変更				平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	2	目	1					6,333	6,019	人		

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000009		高額介護合算療養費事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		352,673 円										
施策体系	施策		08		医療の充実					国民健康保険の高額療養費の限度額と高額介護サービス費の限度額の合計が限度額を超えた場合に支給される。										事業実績											
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															支給件数											
	根拠		無		組織		町民福祉課 窓口・医療			課長 内田 保		②事務事業の課題								④今後の方針・課題解決策											
事業期間		H 年		継続事業		会計		2 款		2 項		2 目		3		現況維持					H29一般被保険者高額介護合算療養費事業に名称変更					平成27年度		平成28年度		単位	
																					0					13		件			

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000010		国民健康保険移送費事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円							
施策体系		施策		08		医療の充実				被保険者が入院や治療に必要な転院などで移送費用がかかった時に支給する。								事業実績							
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												支給件数							
		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																			
根拠		有	組織	町民福祉課 窓口・医療 G		課長		内田 保		特になし				H29一般被保険者移送事業に名称変更				平成27年度		平成28年度		単位			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計		2	款		2	項		3	目		1					0		0		件	

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)												H29/08/24確定								
事務事業		000011		国民健康保険葬祭費事業						① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	2,050,000 円			
施策体系		施策		08		医療の充実									支給件数					
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営														
根拠		有	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保		②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策					
												特になし			H29葬祭費支給事業に名称変更					
事業期間		継続事業		会計	2	款	2	項	5	目	1				平成27年度	平成28年度	単位			
H ~ 年間																		32	41	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)														H29/08/24確定				
事務事業		000012		前期高齢者納付金事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	195,165 円		
施策体系		施策		08		医療の充実				前期高齢者交付金(前期高齢者に係る医療費負担の平準化)を行うために支払う拠出金				事業実績				
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				
根拠		無	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保		改善余地は無いため現状維持で行う。				年間平均被保険者数		
																平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		継続事業		会計	2	款	4	項	1	目	1					6,333	6,019	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)													H29/08/24確定						
事務事業		000013		保険財政・高額共同拠出金事業						① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	608,849,456 円		
施策体系	施策		08		医療の充実						県内保険者の医療費負担の均一化をはかるために各保険者から拠出を行い実績に基づき交付されるための拠出金						事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数		
											②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策					
根拠		無	組織	町民福祉 窓口・医療		課 G	課長	内田 保				改善余地は無いため現状維持で行う。 H29保険財政共同安定化事業拠出金事業に名称変更							
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	7	項	1	目	1				平成27年度			平成28年度	単位
															6,333			6,019	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)														H29/08/24確定								
事務事業		000014		医療費のお知らせ事業				① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	1,435,707 円					
施策体系	施策		08		医療の充実				被保険者が保険診療で受診した際、どのくらいの医療費がかかっているかをお知らせすることにより、健康づくりへの動機付けを目的とする。また、レセプト点検では発見することができない医療機関からの不正請求の発見にも役立ち、医療費の過払いを抑制することができる。国保連合会から届いた医療費のお知らせを年6回(2ヶ月分)世帯ごとに発送する。								事業実績					
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営																	
									②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策			通知回数(医療費・差額)					
根拠		無	組織	町民福祉 窓口・医療		課 G	課長		内田 保			医療費通知に加え差額通知を発送することにより、人件費、ハガキの作成料、切手代等コストは増加することになるが、通知により自己の医療費を知り、重複・頻回受診の削減や国保税への理解と正しい納税に繋がるものと考えている。また、ジェネリック医薬品の普及により総医療費の削減が期待される。								平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	8	項	2	目	1									6・2	6・2	回

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)														H29/08/24確定											
事務事業		000016		過年度国民健康保険特別会計運営費精算事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,000,992 円						
施策体系		施策		08		医療の充実								国民健康保険各種補助金の返還金				事業実績							
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営																			
		根拠		無 組織		町民福祉 課 窓口・医療 G		課長 内田 保				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		年間平均被保険者数									
事業期間		継続事業		会計		2		款		11		項		1		目		2		平成27年度		平成28年度		単位	
H		～		年間																6,333		6,019		人	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)												H29/08/24確定									
事務事業		000018		国民健康保険事業状況報告事業						① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	1,372,530 円				
施策体系		施策		08		医療の充実									事業実績						
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															
		根拠		有組織		町民福祉課 窓口・医療G		課長 内田 保				②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策						
特になし																					
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計		2		款		1		項		1		目		1			
																平成27年度		平成28年度		単位	
																12		12		回	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)														H29/08/24確定								
事務事業		000019		被保険者情報管理事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	2,141,292 円			
施策体系	施策		08		医療の充実														事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営																	
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				年間平均被保険者数			
根拠	有	組織	町民福祉 課		窓口・医療 G		課長		内田 保				#N/A									
																		平成27年度		平成28年度		単位
事業期間	継続事業		会計		2 款		1 項		1 目		1						6,333		6,019		人	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)													H29/08/24確定							
事務事業		000020		後期高齢者支援金事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	317,920,472 円			
施策体系	施策		08		医療の充実					後期高齢者医療被保険者の負担を軽減するために各保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。							事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数			
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	町民福祉 窓口・医療		課 G	課長		内田 保			後期高齢者が継続する限り続く事業であり、改革改善等は高齢者医療の確保に関する法律の改正が必要になる。							平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	3	項	1	目	1					6,333			6,019	人	

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業			000021		老人保健拠出金事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円										
施策体系	施策		08		医療の充実				老人保険被保険者の負担を軽減するために各保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。								事業実績												
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数												
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																
根拠		無		組織		町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保		改善余地は無いため現状維持で行う。 H29老人保健医療費拠出金事業				平成27年度		平成28年度		単位							
事業期間		H		継続事業		～		年間		会計		2						款		5		項		1		目		1	
																		6,333		6,019		人							

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業			000023		後期高齢者医療一般管理事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	1,618,379 円		
施策体系	施策		08		医療の充実					消耗品費(封筒代)、通信運搬費(郵送代)								事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													申請受付枚数			
	②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																
根拠	無	組織	町民福祉課		窓口・医療		課長		内田 保		制度の安定に伴う事務効率の向上 制度の定着に伴う支給申請率の向上								平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	#N/A H ~ 年間		会計	3	款	1	項	1	目	1									1,532	1,439	件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000024		後期高齢者医療保険料徴収事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		784,922 円			
施策体系	施策		08		医療の充実				後期高齢者医療保険料の徴収業務								事業実績				
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数				
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠	無	組織	町民福祉 窓口・医療		課 G	課長	内田 保		課題) 保険料の算定方法が複雑である。 解決策) 説明資料を作成する。								平成27年度		平成28年度		単位
事業期間	H ~ 年間		会計	3	款	1	項	2	目	1					4,087				4,046		人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業			000025		後期高齢者医療広域連合運営費負担事業							① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		236,536,601 円							
施策体系		施策		08		医療の充実							後期高齢者医療を運営する広域連合に対する職員人件費、事務所経費、電算委託費等の運営費の負担金								事業実績								
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数								
													②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		町民福祉		課				課長		内田 保		特になし								平成27年度		平成28年度		単位	
						窓口・医療		G																					
事業期間		H		継続事業		～		年間		会計		3		款		2		項		1		目		1					
																								4,087		4,046		人	

08 医療の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)														H29/08/24確定							
事務事業		000029		後期高齢者医療療養給付費負担事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	290,879,296 円			
施策体系		施策		08		医療の充実						後期高齢者医療保険が保険医療機関に支払う費用の12分の1を町が負担する							事業実績		
		基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				年間平均被保険者数			
根拠		有	組織	町民福祉 窓口・医療		課 G	課長	内田 保					特になし								
事業期間		継続事業 H ~ 年間			会計	1	款	3	項	1	目	8						平成27年度	平成28年度	単位	
																		4,087	4,046	人	